

28 年間ありがとうございました

霞ヶ浦ふれあいランド「水の科学館」は、この3月末で閉館させていただきます。

これまで、たくさんの方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。なお、親水公園・虹の塔・観光物産館「こいこい」は、引き続き営業を行います。

これからも、霞ヶ浦ふれあいランドへの変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

【問い合わせ】商工観光課（北浦庁舎） ☎ 0291-35-2111



霞ヶ浦ふれあいランドオープン 平成4年4月29日



霞ヶ浦ふれあいランド竣工式 平成4年4月27日



水の科学館玄関、入館を待つ行列 平成4年4月29日



玉造・虹の塔エレベーター館の行列 平成4年4月29日



オープン直後のイベント 平成4年4月29日



開館1周年・館内の賑わい 平成5年5月

タイムスリップ
～ 思い出の写真館 ～



霞ヶ浦ふれあいランド オープニングポスター



開館1周年・屋外の賑わい 平成5年5月

情報ひろば



行方市の人口

総数 34,430 人 (－ 21)
男 17,182 人 (－ 16)
女 17,248 人 (－ 5)
世帯数 13,039 世帯 (+ 44)
令和2年2月1日現在
※外国人住民を含む
() は前月との比較

行方市民憲章

やさしい自然
かがやく人
わたしたちがつくる
魅力あるまち、行方市



市の花 市の木 市の鳥
ヤマユリ イチョウ シラスagi
(山百合) (銀杏) (白鷺)

行方市のうた

(1 番)
われを育む 里山は
大地の恵に 満ちあふる
朝日 湖に輝き
夕日 山の端そめる
ああ ふるさと わが希望
(2 番)
祭りばやしに 心おどる
風土記の里に 童の声はずむ
谷津田 風にそよぎ 稲穂
黄金に輝く ああ ふるさと
ああ わが 安らぎ
(3 番)
古のなごり 受けつぎし
大空 はばたく 子どもらの
夢を 育む 学舎は 拡く心の
礎ぞ ああ ふるさと
ああ わが未来 あー



<https://www.youtube.com/watch?v=IVAUma8WqIM>

市役所 開庁時間

平日 (月曜～金曜)
午前 8 時 30 分
～午後 5 時 15 分
※休日窓口業務については、
お問い合わせください。

交通事故による被害・慰謝料が適正かお悩みの方へ

交通事故無料相談

着手金・相談料 0 円 ※1 成功報酬制 年間相談 500 件超 ※2

※1.弁護士費用特約がない場合 ※2.2018年度1月～12月実績(法人全体)

茨城県弁護士会所属
LEGAL PLUS かしま法律事務所 国道124号 イオンそば
弁護士 岸田 浩二 弁護士 岸田 浩二

お問合せ 予約専用 ☎ 0120-25-4895 受付時間(月～土曜日) 9:00～20:00

行方市公式ツイッター つぶやき中!



市政情報、イベント情報や緊急情報など、
行方市の情報を幅広くつぶやきます。
【問】政策推進室 ☎ 0299-72-0811

ひとりひとりの豊かな人生 ～男女共同参画社会の実現のために～

「子どもの未来とSDGs」

いばらきコープ組合員理事／行方市男女共同参画推進委員会委員長 長峰 智子



行方市男女共同参画推進委員会における私たちの任期もあとわずかになりました。男性も女性もひとりひとりが暮らしやすく豊かな人生を送れる社会をつくるため、これまで委員長として、委員とともに一生懸命活動してきました。委員全員で寄稿してきたこのコラムも今回で最終回になります。私からは、視点を男女共同参画から少し広げて、私が所属するいばらきコープの活動を紹介したいと思います。

さて、皆さんは、SDGs（Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）という言葉を知っていますか？2015年9月に国連サミットで採択された「誰も置き去りにしない」世界を2030年までに達成することを目指す17の世界共通の目標です。SDGsの「誰も置き去りにしない」の基本的な考え方は、いばらきコープの理念「ともに はぐくむ くらしと未来」と目指す方向は同じです。持続可能な開発目標17の中に「貧困をなくそう」と「ジェンダー平等を実現」という項目があります。「見えにくい」と言われる子どもの貧困、まともな栄養が摂れず、日々の食事を学校給食に頼っている子どもたち、学習環境が整っていない、それから文化的・社会的な活動の経験不足など、多様かつ複合的な困難をかかえる子どもたちが、日本には7人に1人の割合でいるといわれ、これは世界的に見ても深刻な状態です。「私の周りには、そんな子はいない」という声をよく聞きますが、人々のつながりが薄くなる中で、困難を抱えて孤立した子どもたちがいることは事実です。いばらきコープでは、地域みんなで食卓を囲み、子どもを見守り育てる“地域の共食”を“地域連携”ですすめる『ほべたん食堂』（子ども食堂）を月1回、県内4カ所で開催しています。

私たちが大切にしているのは、季節を感じる温かい食事と日常のシーン、そして高校生ボランティアなどによる学習支援です。毎回、ほべたん食堂には子どもだけではなく地域の高齢者も訪れ、まさに大家族が食卓を囲む昔ながらの風景が、そこにはあります。ほべたん食堂には、食材を提供してくださるJAさんを始め、社会福祉協議会や地元の有志たち、たくさんの方々関わっており、これまでのさまざまな実践から地域での助けや、見守りが子どもたちの力になることも分かってきています。子どもは生まれてくる性別や環境を選べません。どんな環境にあっても、また性別に関わらず個性や能力が発揮できる社会、子どもたちが希望を持って自由に未来を選択できる社会をつくることは、私たち大人の責任です。多種多様な立場や考えを持つ大人たちが協力し、未来ある子どもたちが、「自分らしく」豊かな人生を送るために、さまざまな視点から「自分たちにできること」を考えてみませんか。



知ることから
学ぶことから
始めましょう
「子どもの未来アクション」は、貧困をはじめとする子どもの問題を社会の問題としてとらえ、学び、考えることから、共感の輪を広げていく運動です

【問い合わせ】企画政策課（麻生庁舎） ☎0299-72-0811

行方市男女共同参画推進委員会は…本市における男女共同参画社会の実現を目指し、「行方市男女共同参画推進計画」に基づく施策を総合的かつ効果的に推進するための組織です。



- 麻生支店：行方市麻生1135-31
Tel:0299-72-0551
- 玉造支店：行方市玉造甲337
Tel:0299-55-0101
- 北浦クイックステーション：行方市山田1301-1

行方市で いっしょに 健康づくり

施術時間	月	火	水	木	金	土	日	備考
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	○	予約
午後 2:00～7:00	○	○	○	○	○	○	○	予約

休業日 1月1日～3日 paypay・ORIGAMIpay スマホ決済

- ◇土日、祝日の予約施術を受付ます◇
- ◇高齢者の往診、送迎相談受付ます◇



山下鍼灸整骨院 行方市船子7-4
☎0299-77-5959
詳細はQRコード・グーグルで検索ください